

診療放射線技術の分野では、どのモダリティにおいても取り扱う画像を適切に評価することが重要となります。その画像について物理的に解析し、客観的に評価するためのツールとして画像処理ソフトウェア「ImageJ」が広く普及しています。ImageJは、1980年代からアメリカ国立衛生研究所（NIH）で開発が始まり、現在では、様々なプラグインやマクロによる拡張機能も開発されています。本学会でも多くの研究に利用されているImageJですが、今回は、これから研究を始めたいと考えている方を対象として、初級編のセミナーを開催いたします。とくにImageJを使用したことのない初心者にも実践可能な内容として、メニューの操作説明やデータの解析方法などについて講義を受けながら、自分のPCを使用して実践していただきます。画像解析に興味のある方は奮ってご応募ください。さあ、ImageJで始めましょう。

記

テ ー マ：「ImageJで始めましょう ～初級編～」

日 時：平成 29 年 11 月 26 日（日） 9：50 ～17：30（受付 9：30～）

会 場：島津製作所 関西支社 マルチホール TEL：06-6373-6522

〒530-0012 大阪市北区芝田 1 丁目 1-4 阪急ターミナルビル 14 階

募 集 人 数：30 名（「Image J」をインストールしたノート PC を持ち込める方）

参 加 費：会員 3,000 円 非会員 6,000 円

申し込み期間：平成 29 年 10 月 1 日（日）～10 月 31 日（火）

※ 募集人員を超えた場合は、期間より早く締め切る場合がありますのでご了承ください。

申し込み方法：近畿支部ホームページ<http://www.jsrtkinki.jp/> 参加申し込みフォームよりお申し込みください。

問い合わせ先：メールアドレスsciences@jsrtkinki.jpにお問い合わせください。

プログラム：

- | | | |
|-------------|--|---------------------|
| 9：50～ | 開会挨拶 | |
| 10：00～12：00 | 「なにはさておき触ってみよう ImageJ」 | 増田 雅史（富士フイルムメディカル） |
| | 「ImageJ でフィルタ処理入門」 | 網本 直也（富士フイルムメディカル） |
| 12：00～13：00 | 昼食 | |
| 13：00～16：10 | 「ImageJ で実践しましょう！」 | |
| | 1. サブトラクション処理と解析 | 石川 真帆（大阪はびきの医療センター） |
| | 2. 画像フィルタ・ボケマスク処理 | 伊泉 哲太（大阪国際がんセンター） |
| | 3. NMSE の計測・グリッド目除去処理 | 大野 歩果（大阪国際がんセンター） |
| | 4. MTF を測ろう！ | 鈴木 宙斗（富士フイルムメディカル） |
| 16：20～17：20 | 「まずはマクロに触れてみよう
～ROI 測定・DICOM タグ情報の取得・ディレクトリ操作の自動化～」 | 荻原 良太（大阪大学医学部附属病院） |
| 17：20～ | 閉会挨拶 | |

※ プログラムは変更になる場合があります。最新の情報は近畿支部ホームページでご確認ください。

以上